

# なかま



プリンストン日本語学校

平成28年度 No.8

平成28年5月22日

文責 荒川雄之 arakawa@pcjls.org



JASL生徒、大活躍！！

プリンストン大学日本語スピーチコンテスト

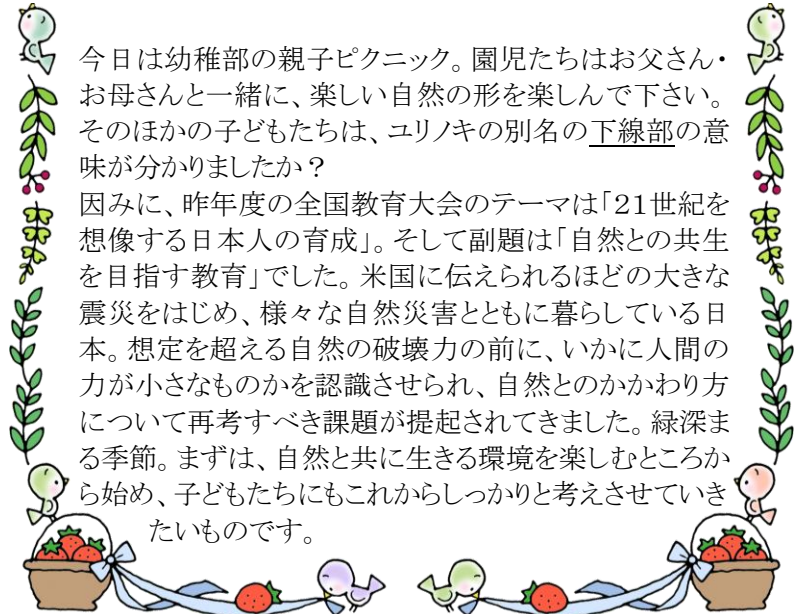


去る5月6日、毎年恒例のプリンストン大学日本語学科、スピーチコンテストに、プリンストン日本語学校JASL部の生徒が3名ゲスト参加しました。リア・マーさん(G1)「わたしのだいすきな犬」、ディディ成詩くん(G4)「ぼくの宮島体験」、エリック・ザックソーカスくん(G8)「僕の日本語冒険」は、大勢の大学生や教授たちが集う中、日本語で、堂々と立派なスピーチを披露しました。3人には大学から特別賞と賞状が授与されました。リアさん、成詩くん、エリックくん、おめでとうございます！！

Three JASL students from Princeton Japanese Community Language School participated in the Annual Japanese Speech Contest at Princeton University on Friday, May 6th as guests. Lia Mah(G1), Narsi Didi (G4), and Eric Zaksauskas(G8) gave excellent speeches, "My lovable puppy dog", "My trip to Miyajima", and "My Japanese language adventure" respectively, in Japanese in front of the audience including many students and professors. All three students received special awards and prizes from Princeton University. Congratulations to Lia, Narsi, and Eric!!

今日は幼稚園の親子ピクニック。園児たちはお父さん・お母さんと一緒に、楽しい自然の形を楽しんで下さい。そのほかの子どもたちは、ユリノキの別名の下線部の意味が分かりましたか？

因みに、昨年度の全国教育大会のテーマは「21世紀を想像する日本人の育成」。そして副題は「自然との共生を目指す教育」でした。米国に伝えられるほどの大きな震災をはじめ、様々な自然災害とともに暮らしている日本。想定を超える自然の破壊力の前に、いかに人間の力が小さなものかを認識させられ、自然とのかかわり方について再考すべき課題が提起されてきました。緑深まる季節。まずは、自然と共に生きる環境を楽しむところから始め、子どもたちにもこれからしっかりと考えさせていきたいものです。



5月のあしせ

5月22日 ◆幼稚園親子ピクニック

5月29日 ◆総務連絡会議 13:00～

◆運動会係保護者・教員打ち合わせ

※「作者とまわるツアー」Grounds For Sculpture

6月 5日 ◆総務オフィサーミーティング 13:00～

◆古本セール (9時30分準備開始)

12:00-12:35 ADULT

12:35-13:00 高校、中学、小6、プリ中高

13:00-13:10 さくら、小5

13:10-13:20 ゆり、小4

13:20-13:30 ばら、小3

13:30-13:40 小2、小1

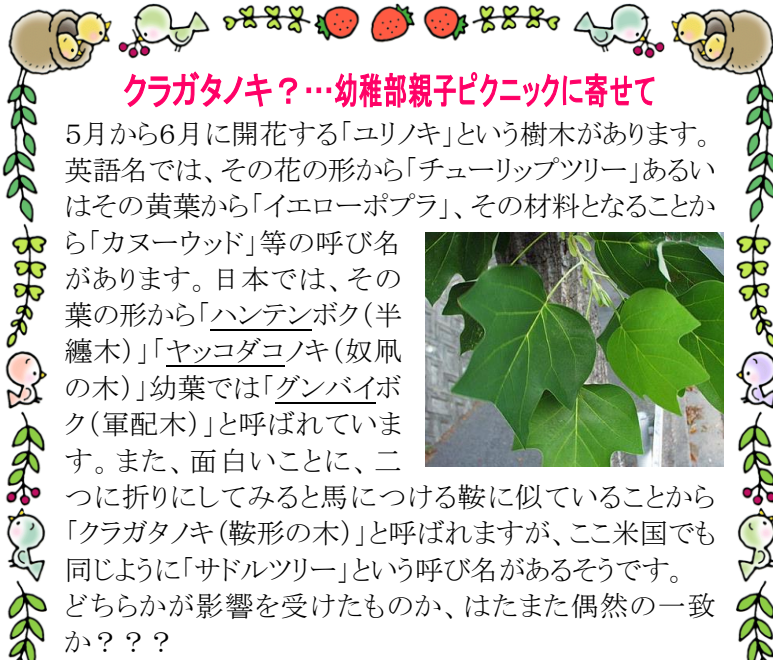
13:40-13:55 プリ小1、プリ小

13:55-14:10 JASL1-5



クラガタノキ？…幼稚園親子ピクニックに寄せて

5月から6月に開花する「ユリノキ」という樹木があります。英語名では、その花の形から「チューリップツリー」あるいはその黄葉から「イエローポプラ」、その材料となることから「カヌーウッド」等の呼び名があります。日本では、その葉の形から「ハンテンボク(半纏木)」「ヤッコダコノキ(奴俣の木)」幼葉では「グンバイボク(軍配木)」と呼ばれています。また、面白いことに、二つに折りにしてみると馬につける鞍に似ていることから「クラガタノキ(鞍形の木)」と呼ばれますが、ここ米国でも同じように「サドルツリー」という呼び名があるそうです。どちらかが影響を受けたものか、はたまた偶然の一致か???



募集中

◇代教の教員募集中。詳細はHPで

[office@pcjla.org](mailto:office@pcjla.org) まで

◆海外子女文芸作品コンクール作品 6月26日締切

◆新俳句コンテスト作品(毎月)

◆は各担任まで

